

VI 日本事情等科目

外国人留学生及び帰国生徒を対象に、日本の歴史や文化、自然などを理解するための助けとなる「日本事情等科目」を自由科目（特設）として開設します。帰国生徒でない日本人学生は履修できません。

自由科目（特設）の卒業に必要な履修科目としての扱いは、所属する学類・専門学群によって異なりますので、「履修要覧」を確認してください。

自由科目（特設）

日本事情等科目（再掲）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
8049911	日本の歴史	1	1.0	1・2	春C	月5,6		山澤 学	日本の歴史について、重要なトピックを取り上げ、学修する。	(人文・文化学群開設) 履修は、留学生および外国滞在期間5年以上の帰国生徒に限る。令和元年度以前に1B26511の単位を既に修得している学生は履修不可。【受講制限数40名】
8049921	日本の生活文化	1	1.0	1・2	秋AB	水3	2G205	加藤 晴美	歴史地理学の視点から、近世~近現代の日本におけるさまざまなマチ(都市)・ムラ(村落)の景観と生活およびその変容について検討する。	(人文・文化学群開設) 外国人留学生及び帰国生徒に限る。
8149911	日本の自然	1	1.0	1・2	春AB	水5		角替 敏昭	ユーラシア大陸の東端に位置する日本列島およびその周辺地域でみられる地質学的現象の特徴とその成因について講義する。特に46億年の地球史の中で、日本がどのように位置づけられるのか学修する。また、筑波山周辺など身近な地域の変遷についても紹介する。	(地球学群開設) 外国人留学生及び帰国生徒に限る。平成27年度以前の7200131の単位取得者は、授業内容が異なるため履修を可とする。【受入上限数40名】

以下の科目は、履修者の制限はありませんが、日本事情について学ぶことができる科目です。

ただし、専門導入科目の履修には事前登録が必要ですので、留意してください（詳細は『「事前登録」案内』参照）。

卒業に必要な履修科目としての扱いは、所属する学類・専門学群によって異なりますので、「履修要覧」を確認してください。

各学類・学位プログラム開設の専門・専門基礎科目（再掲）

科目番号	科目名	授業方法	単位数	標準履修年次	実施学期	曜時限	教室	担当教員	授業概要	備考
FF17011	応用理工学概論	1	1.0	1	春A	金5,6		鈴木 義和	この講義では、応用理工学類で行われている広範な先端研究をオムニバス形式の講義で紹介し、そこに至るまでの教育方針について説明します。	(応理開設) 専門導入科目(事前登録対象)
FG10641	工学システム概論	1	1.0	1	春A	火1,2		丸山 勉	工学システムの現状について幾つかの分野を選んで概説し、それ等を通して工学システムにおいて必要とされる基本的な考え方について学ぶ。	(エシス開設) 2019年度以降入学生対象。専門導入科目(事前登録対象) 工学システム原論I (FG10611)の単位を取得した者は履修不可。
FJ11001	Engineering Ethics	1	1.0	-						(offered by IDE) Lectures are conducted in English. Not open in 2020.
FJ11111	Introduction to Interdisciplinary Engineering II	1	1.0	1	SprAB	Tue1		Muneaki Hase, Kiyoto Matsuishi	This course discusses issues relevant to Engineering Sciences and aims to help students grasp general concepts involved in this field of study.	(offered by IDE) Lectures are conducted in English.